

高めよう地域の防災行動力

1/16~1/25 防災指導強調期間標語

久が原地区管内	人口	男	12,044人
		女	12,131人
世帯	計		24,175人
			10,255世帯

平成7年12月1日現在

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区
推進委員会
編集委員会は
編集委員長「くがはら」
編集委員会は
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146大田区久が原2-19-3
(3752) 4271

新年のごあいさつ

わがまち大田久が原地区推進委員会

会長 宮田 篤二

新年あけましておめでとう
ございます。

昨年中は久が原地区発展のため、ご協力をいただきました。誠にありがとうございます。

昨年はおれを申し上げます。震災などの暗い事件ばかりの一年でしたが、久が原地区として、五月に待望久しかつ

平成8年 あけまして おめでとうございます



た久が原会館が完成して、地域の種々の活動に利用できるようになつたことは誠に喜ばしいことに存じます。



久が原特別出張所屋上より丹沢山塊、富士を望む

五十二年目の修学旅行

私達久原小学校(当時は「きゅうげんしょうがっこう」といふ)の五十回生は全くつう太平洋戦争末期に卒業のため、積み立てまでして楽しみにしてきた修学旅行がその年から中止になってしまつたからである。そればかりか、兄や姉達の世代が楽しみに語る臨海学校や林間学校も経験していない。卒業するとすぐ疎開、震災などでみな散りじりになつてしまつていた。

戦後五十年、多くの人が新年を迎え、ようやく時間的な余裕もできてきたので、健康実現しようといふことになつた。

十一月二十六日(日)、二十七日(月)、京都への一泊旅行を計画。参加者二十五名(男性十三名、女性十二名)。現在所在が判つている同期生は一〇四名(卒業時一九二名)であるが、日程、費用などを考える、当初幹事が予想していたより遙かに多くの人が参加してくれた様に思う。

第一日は河原町の焼き鳥料理店「秋吉」で旧交を暖め、宴会後はそれぞれ思い思いに

社会は、地域に住む人達が連れ出し協力し合つて築いてゆくものだと思います。今年も地域の情報を広く皆様から寄せていただき、ペトランの編集委員の方々のお力でお折り返しさせていただきます。本年も久が原地区発展のため、皆様ご協力をお願いします。

ホテルロビーでの語らい、カフェ、夜の京の街の散策な



ラオケ、夜の京の街の散策など楽しむ。二日目はガイドつきの中型バスをチャーターし、清水寺、禅林寺、銀閣寺、大徳寺などを、若い修学旅行生達にもまれながら巡る。天気も多少曇っているが、それが寒くない。今年は季節が遅れていることが幸いして、どこに行っても紅葉の海、京の秋を心ゆくまで満喫する。

受賞おめでとうございます

敬称略

▲納税表彰
○雪谷税務署署長表彰
田中雄一郎 久5-16-10
東京税理士会雪谷支部長表彰
佐藤 甲彦 久2-22-24

○雪谷納税貯蓄組合連合会
会長表彰
南雲 定次 久3-12-17
三友 友吉 久4-10-21

○雪谷法人会会長表彰
新保 靖男 久2-26-22
東京小売酒販組合

○東京更生保護事業関係
新井 要蔵 久3-30-10
近藤 一美 久2-24-4

○関東地方更生保護委員会
委員長表彰
三木 清治 久3-31-11
○関東保護司連盟会長表彰

ど楽しむ。

一日目はガイドつきの中型バスをチャーターし、清水寺、禅林寺、銀閣寺、大徳寺などを、若い修学旅行生達にもまれながら巡る。天気も多少曇っているが、それが寒くない。今年は季節が遅れていることが幸いして、どこに行っても紅葉の海、京の秋を心ゆくまで満喫する。

昼食をとつた大徳寺境内の精進料理「泉仙」では、偶然私達より一世代上の大学年窓会グループと同席し、意気投合。その席を盛り上げた札付きの悪ガキだったY君に、「終生級長」の栄誉?が贈られるなどの一幕もあり、誠に楽しい旅となつた。旅の間に五十余年の人生経験を語り合う機会も多く、これまで以上にお互いに親しみの生まれた修学旅行だった。

小原 民江 久2-25-3
醍醐 佳男 久1-6-13
○「社会を明るくする運動」
東京保護観察所長感謝状
久が原西自治会

▲日赤協賛委員功労者表彰
黒柳ますゑ
田川やす子 西崎 功
青山トモ子 谷 逸作
三木 兼吉 三木 有高
三木 清治 葉山 次郎
大内志津子 山野 しげ
三木トミエ 御器谷友治
田島 裕司 中島 きく
須藤日出子 山下 勝美
太田 直子 青木 静江
阿波井きみ 富田 稔
川又 浩 小田カヨ子
辻 舞都美 柿藤みつ江
河野 道彦 伊藤 英子
神谷富美子 片山須美子
宮嶋 正義 宮田良太郎

青少年対行事実施報告

隅田川の見学会 水戸バスタから見た堤防―

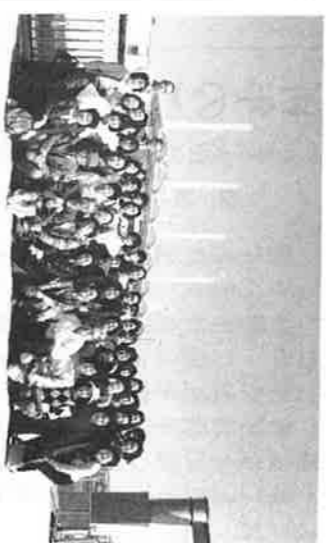
今までの私が、堤防に対し持つていたイメージは、「コンクリートの壁」でした。ところが、現在の隅田川では、水辺環境の向上にウエイトをおいた緩傾斜型堤防と敷地確保の効率化と治水・耐水性・安全性の向上をはかるスーパー堤防の二つが取り入れられています。そのうえ、隅田川の背後の建物などと一体となつて土地の合理化を考へているので、感心しました。また、河川区域にテラスと呼ばれるスペースを設け、人が水辺に近づけるよう工夫もされています。

水上バスからの眺めは、緑の多い公園のように感じられる。外見ではやさしさを出し、役目はしっかり果たせるように造られていると思えます。晴天に恵まれ、青少年対の見学会は、

水戸バスからの眺めは、緑の多い公園のように感じられる。外見ではやさしさを出し、役目はしっかり果たせるように造られていると思えます。晴天に恵まれ、青少年対の見学会は、緑の多い公園のように感じられる。外見ではやさしさを出し、役目はしっかり果たせるように造られていると思えます。晴天に恵まれ、青少年対の見学会は、

フイールドゲームに挑戦―秋晴れの「子どもの国で」―

十一月五日、私たちは親子三人で参加しました。子供たちは前の晩からソワソワして、翌朝も珍しく早起きで、お弁当を持って久が原駅から出発しました。保育園のお友達も一緒なので、行きの電車から先頭に陣どつてフイールドゲームに挑戦しました。子供たちはクリアできるか心配でしたが、スタート直後にその不安が的中、子供たちは第一ポイントの遊具



青少年対策久が原地区委員会
もちつき大会

○一月 久原小、松仙小
もちつき大会

○二月 室内スポーツ講習会
(PTAと共催)

○七月 夏休みラジオ体操
(PTAと共催)

○八月 夏休み子どもキャンプ
(全体)

○十月 講演会、見学会等行事
(文化部)

○十一月 ハイキング等野外行事
(体育部)

※ ◎はボスターにて募集

広場、続く第二ポイントの迷路と、遊びに夢中で全然先へ進めません。やつこの思いで、コースの半分はまできましたが、合唱が始まりました。子供たちは前の晩からソワソワして、翌朝も珍しく早起きで、お弁当を持って久が原駅から出発しました。保育園のお友達も一緒なので、行きの電車から先頭に陣どつてフイールドゲームに挑戦しました。子供たちはクリアできるか心配でしたが、スタート直後にその不安が的中、子供たちは第一ポイントの遊具

リサイクル推進の集い

大田区等の施設を見学

久が原西自治会が計画した施設見学会は、十一月二十九日に実施されました。総勢四十五名が参加し、区のリサイクル推進担当者の案内で三木会長をはじめ、リサイクル担当葉山副会長長引率のもと、バス一台に便乗して出発しました。二本組み合わせの高い煙突が多摩川岸に薄い煙を吐いており、清掃集塵車が交互に行き交っていました。ここが、多摩川清掃工場です。

清掃工場は、朝早くから人々の出入りがひんぱんに見られました。新しいセンターには、多摩川清掃工場です。ここでは、ただ単にゴミを燃やすばかりではなく、焼却により発生した熱は、貴重なエネルギーとして、給湯、暖房、発電に利用され、更に、余熱は近隣の公共施設の温水プール、給湯等に幅広く活用されているとこのことでした。

工場内は、一階から三階まで自動処理で、ゴミの減量とリサイクルの推進が行なわれている実態をガラス越しに見ることができました。次の見学は、品川区の防災センターでした。地震の擬似体験や消火演習又はパネルの展示などを通して防災知識を大いに学ぶことができました。

次いで、京浜島にこの十月にオープンした大田区土木部の防災機材センターを見学しました。新しいセンターには、災害用重機、燃料倉庫、防災用機材が整備中で、災害での応急物資、機材の確保等に力を注いでおりました。

資源化センターは昨年に続く見学で、その規模も更に拡大しました。ここには、焼却により発生した熱は、貴重なエネルギーとして、給湯、暖房、発電に利用され、更に、余熱は近隣の公共施設の温水プール、給湯等に幅広く活用されているとこのことでした。

落葉の清掃と 焼きいもの会

十二月三日(日)、久が原出世観音から八幡神社を抜け安祥寺の墓地裏通り一帯は、ほうきやゴミ取りを持った清掃ボランティアの人々でにぎわっていました。道には落葉がたまり、ときおり吹く風が舞っていました。清掃ボランティアには、高齢者、若者、子どもなどさまざまな年代の人たちが集まり、お互いに「こんにちは」「ありがとう」とあいさつを交わしながら清掃作業をしていました。この催しは「明るい社会づくり運動の会」(委員長山野岩吉氏)の主催で、毎年この時期に実施しています。清掃作業が終わると、集めた落ち葉に火をつけ、持ちよったいもを焼きました。焼き

11/27 運転者講習会 開催される

去る十一月二十七日(月)久が原会館において、久が原西自治会並びに久が原銀座商店会、出世観音通り商店会、東区、久が原商栄会の共催により、「運転者講習会及び地域住民の皆様方との懇談会」が開催されました。当日は、約一〇〇名の方が出席しました。講習会では、ビデオ上映と講演により交通安全について池上警察署交通課の方からご指導いただきました。その後の懇談会で、は祭礼のビデオを見ながら、事故防止について参加者全員で話し合いました。

交通安全は、運転者ばかりでなく地域に住む人々全員が等しく望むものであります。お互い交通安全を心がけ、事故の少ない街にしたいと思っております。

大ざれ、活発に起動するコンベアが運ぶ、びん、かん等が瞬く間に処理される実態を見ることができました。限られた時間での見学でしたが、リサイクル推進の上での参考となる成果を得ることができました。(担当 葉山次郎)



委員会からのお知らせ

年に一度は健康チェックン

今月は成人病健康診断月間です。健康は豊かな人生には欠かせないものです。人生八十年時代といわれる今日、健康で長生きするためには、「成人病の予防に努力すること」が何よりも大切になってきています。

成人病は、「生活習慣病」とも言われ、栄養の偏り、運動不足、睡眠不足、肥満、ストレスが主な原因です。こうした悪い生活習慣がなっていくか、日頃のライフスタイルを総点検してみましよう。健康診断は、成人病の早期発見、早期治療に役立つだけでなく、検診結果に応じた自分の生活習慣を見直すための良い機会にもなります。

区では成人病健康診断や成人病歯科健康診断を行っています。また、胃がん、子宮がん、肺がん、乳がん、大腸がん、喉頭がんなどの各種がん検診も実施しています。成人病の予防と早期発見のため、ぜひ受診しましょう。申し込み方法は、「成人病健康診会場」と標示してある医療機関に直接申し込んでください。

☆問い合わせ先
保健課 予防係
電話 三七七三二五二六四

▼編集後記
○新年おめでとございます。災害などあまた重なった、厳しい世相を越えて迎えた新しい希望の年としたいものです。○「くがはら」二十三号は、久が原の風景写真と、久原小学校五十回卒業生の手記で飾ることができました。

○これから皆様のご支援に励み、工夫をこらし編集に励んで参ります。

○どうか、身近のニュースや催しなど、いつでもお寄せくださいますよう、お待ちしております。(かわまた)



(川又 浩)

大ざれ、活発に起動するコンベアが運ぶ、びん、かん等が瞬く間に処理される実態を見ることができました。限られた時間での見学でしたが、リサイクル推進の上での参考となる成果を得ることができました。(担当 葉山次郎)